

2025年5月28日

宇宙服素材「エアロゲル」採用で、軽量ながら最大1.7日^{*1}保冷！
保冷したいものを縦横2つの向きでコンパクトに持ち運べる
「HUGEL 2way エアロゲルソフトクーラーボックス 4L」発売



アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、断熱材に宇宙服にも使用されるエアロゲル素材を採用することで、縦と横方向の2通りで使える「HUGEL（ヒューゲル） 2way エアロゲルソフトクーラーボックス 4L」を、2025年5月30日よりインターネットサイトやアウトドア専門店、全国のホームセンターを中心に順次発売^{*2}します。

近年、常態化しつつある夏の猛暑下での熱中症対策として、体を冷やす冷たい飲食物や冷却グッズ、断熱性の高い保冷商品に対するニーズが高まっています。特に、長時間を室外で過ごすアウトドアのレジャー、通勤や通学、部活動やスポーツ観戦など様々な場面で使用できる携帯性と高い保冷力を兼ね備えたクーラーボックスに関心が集まっています。

今回発売する「HUGEL 2way エアロゲルソフトクーラーボックス 4L」は、本体全面に宇宙服にも使用される極めて軽量で高断熱なエアロゲル素材を採用することで、約0.4kgの軽量を実現しています。さらに、エアロゲル素材を6面全面に用いた多層断熱構造にすることで冷気の漏れを抑え、最大1.7日間^{*1}保冷できます。

形状は、内容物や利用場面に応じて縦横の2通りで使える2way仕様のため、弁当を入れる際は横向きに、ペットボトル飲料を入れる際は縦向きに使い分けできます。サイズはティッシュボックス約2箱分相当の幅26.5cm、奥行15cm、高さ17.5cmとコンパクトながら、500mlのペットボトルを最大約4本分収納^{*3}できます。また、小物収納に便利なアウターポケットや肩掛け用のショルダーベルトを付属しているため、持ち出しやすく、部活動やスポーツ観戦、ピクニックやバーベキューなどに最適です。

当社は今後も生活者の暮らしに密着した商品開発を行い、快適な生活の実現に貢献していきます。

■使用イメージ

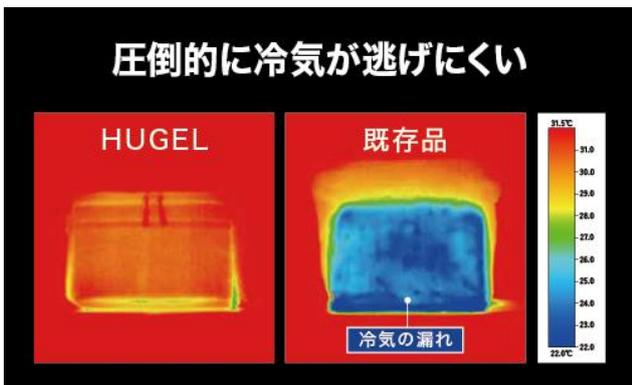


※1：当社ソフトクーラーボックス保冷性能の自社基準において、4Lの場合。本体容量40%の相当の水を入れ、底面温度が8℃に達するまでの時間。環境温度は30℃9h—20℃15hの繰り返し。（実際の使用状況、環境等によって保冷力は異なります。）

※2：2025年5月28日より公式通販サイト「アイリスプラザ」で予約販売開始。

※3：最大収納容量目安。

■冷気を逃しにくい※4 素材と多層断熱構造



■商品ラインアップ



2025年5月30日 発売予定

2025年5月30日 発売予定

2024年12月16日 発売

2024年12月16日 発売

■商品仕様※5

商品名	HUGEL 2wayエアロゲルソフトクーラーボックス4L	HUGEL エアロゲルソフトクーラーボックス15L
型番	AGSC-4C2	AGSC-15C
容量	約4L	約15L
画像		
製品サイズ	約幅26.5×奥行15×高さ17.5cm	約幅36.5×奥行24.5×高さ30cm
収納サイズ	—	約幅45×奥行30×高さ18cm
重量	約0.4kg	約1.35kg
主素材	ポリエステル、ポリエチレン、PEVA	ポリエステル、PVC、ポリエチレン、PEVA
参考価格	オープン価格	
発売日	2025年5月30日	

■ブランドサイト

<https://www.irisohyama.co.jp/hugel/soft-cooler/>

※4：ソフトクーラーの本体容量比約50%の氷を入れ、30℃室温で3時間経過後のサーモグラフィー画像。当社従来品 SCB-8K との比較。(当社調べ)

※5：商品の仕様は予告なく変更することがあります。